

山行報告 阿弥陀岳南陵 4/16 晴

メンバー L 岩代(記)、岩川、草田、神谷(元会員)

若手二人とおじさん一人の新人3人組と、前日に同行を希望していた元会員の神谷さんの4人で行ってきました。山行のテーマは、今シーズン学んできた雪稜技術を実践し、できるレベルから自立して行くこと。今回は若手二人の強さが際立つ山行でした。

すずらんの里駅Pで前泊。5:00の夜明けにあわせて舟山十字路へ。混雑を予想していたが、駐車場には我々の車しかなく、雪も見当たらない。時期を外したのではないかと内心焦りながらも、顔には出さずに歩き始めた。



舟山十字路 雪がない……



稜線上の残雪

広河原沢を二股へ向かう途中から道標に従って南陵へ分岐し取付きへ向かう。赤布があるので迷うことはない。取付き間もなく北向きの急登の登山道にクラストした残雪が残っており、早速アイゼンを着けて登る。稜線に乗ると、また雪は減りアイゼンを外すことになる。微妙な残雪とぬかるみにイラつくが、立場山以降は雪が増え、ようやく雪山らしくなってきた。青ナギという名のコルの手前あたりから樹林帯を抜け、右に雪のついた権現、左に岩塔を連ねる阿弥陀が現れる。好天も相まって、みんなのテンションがグイグイ上がる。



荘厳な権現と対照的な草田君



青ナギからの主稜線 カッコイイ！

所々東面へ張り出した雪庇に気を付けながら無名峰(2564), P1、P2 を問題なく通過。核心の P3 へ。トポによると左に巻いてルンゼを登るとのこと、岩壁基部を踏み跡に従って左にトラバース。側面に回り込んだところで踏み跡がなくなった。ルンゼらしきものは見当たらない。中級と書かれた看板があり、壁に向かうと凍り付いた垂壁がある。この垂壁を登るか、踏み跡の途絶えた悪いトラバースを進んでルンゼを探すかの二択となった。岩代・草田、岩川・神谷でパーティを分けアンザイレン。まずは岩代Pから垂壁をトライするが、不安定な場所で良いプロテクションがとれないため、あきらめてトラバースに切り替えた。



この垂壁登るんですか・・・



垂壁トライー敗退のリーダー

頼りないブッシュをプロテクションに下降ぎみの悪いトラバースを続けたところで、リングボルトとフィックスワイヤーを発見。さらに進むとルンゼが見つかった。後日、聞いたところだと、もっと雪の多い時期には、明瞭なトレースがつくとのこと。ルンゼは緩んだ雪で絶え間なくスノーシャワーが注いで気味が悪い。雪面が崩れないことを祈りつつ、ランナーが取れないまま 50m いっぱい出して灌木でピッチを切る。2ピッチ目は雪の緩いルンゼを避けて右側のブッシュ帯を上がり P3 上部へ抜けた。



足場の悪いトラバース



ルンゼ 1P 目の草田君

垂壁の方から、岩川Pのコールが聞こえてくる。岩代Pが敗退した壁を奮起して突破したようだ。上部で合流し、お互いのピッチを振り返る。彼のここ一番の突破力は頼もしい。自分も垂壁を行け

たのではと後ろ髪を引かれるが、まあ自分の技量に見合った判断ができたのだと前向きに考える。結局、P3 で1時間半ほどかかっただろう。時計を見ると 12 時を回っていた。山頂まで P4、P5 と岩稜が続く。「今回もヘッデン残業かもね～」と冗談とも落胆ともとれる会話が始まる。そんな中、草田君がロープを担ぎ精力的に先頭でチームを引っ張ってくれた。P4、P5 は岩稜帯の弱点を突きながら、ロープなしで登っていける。草田君に遅れないようひたすら登っていくと、P3 から 30 分後には山頂へ到着していた。



岩川君 垂壁突破！



お疲れ様！

下りは御小屋尾根。下りはじめの細いナイフリッジを慎重に越えていく。さして長くないが条件が悪ければロープを出した方がいいだろう。下山によく使われる尾根とのことであるが、傾斜がきつくバックステップが必要な場所もあり気を抜けない。また中央稜との分岐の道標の向きが実際とあっていないので注意が必要。下りも草田君が先頭を引いてどんどん下っていく。彼の足の速さには恐れ入る。



御小屋尾根出だしのナイフリッジ



天気最高

日中に下れる見込みがついたところからは、みんなでワイワイと山行を振り返りながら、緩い尾根を下った。15 時過ぎには舟山十字路へ到着。

【所感】

今回は新人3人それぞれが自分の得意なところで周囲をサポートし、山行を組み立てて行けたこ

とが良かった。特に岩川君や草田君の技術や体力は立派で、これからの山行がとても楽しみだ。
先輩方とは判断や条件の厳しい山行を、自分たちの山行ではそれを振り返る。そんなサイクルで、
活動範囲を広げていければと思う。

<コースタイム>

5:10 舟山十字路 P

7:40 立場山

10:30 P3 取付き

12:30 阿弥陀岳山頂

15:10 舟山十字路 P

